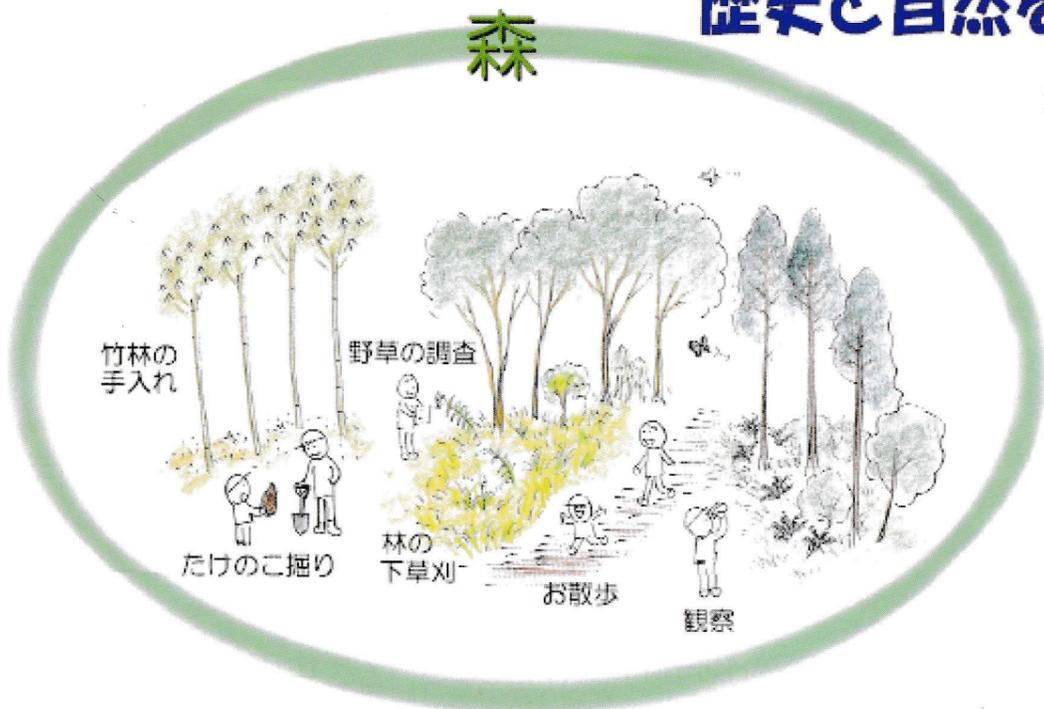


「天王森泉公園」保全管理計画 全体の目標

歴史と自然を受け継ぎ、みんなに愛される憩いの天王森

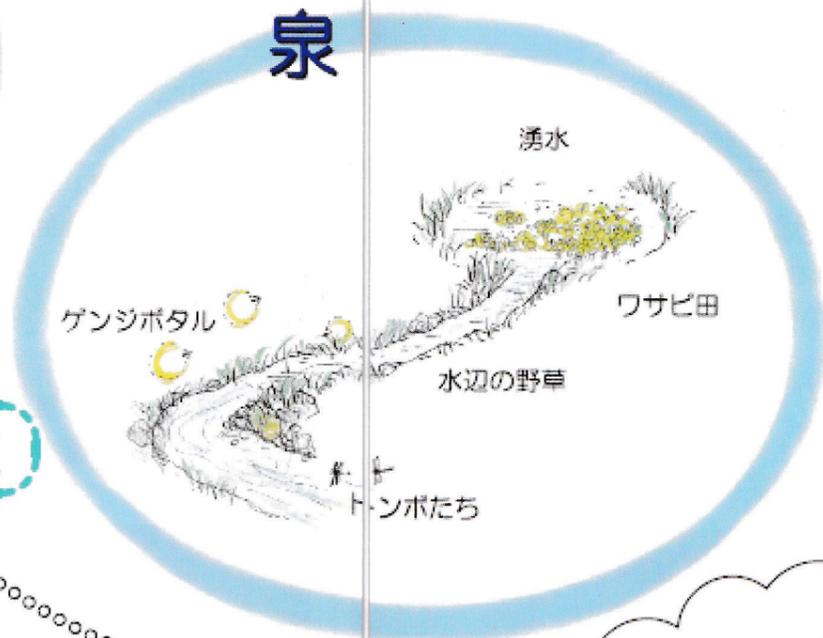
森



里山の自然・生物多様性

泉

湧水が育んだ製糸産業の歴史、ゲンジボタルが生息する谷戸、様々な野草が花をつけ、生き物が生活する憩いの里山林。これらの歴史文化と自然環境の合流する池、そこに誕生したのが天王森泉公園です。



天王森泉館

歴史文化



拠点

開園準備機関から現在に至る23年を超える間、天王森泉公園につどう公園ボランティアによって、みどりは守られ、季節に合わせた催しが行われています。

維持するには、人の手入れが不可欠です

多くの人を訪れ、楽しんでもらいたい



地域の人たちの憩いの場に...



管理運営委員会

維持可能性

未来へつなぐ



これからも歴史文化と自然を受け継ぎ、ここを訪れる市民に愛される心休まる公園であり続けます。

天王森泉公園（てんのうもりいずみ公園）で、不思議な名前、天に虫の字を重ねてごらん、蚕のこことさ、森は里山林が広がっていることさ、泉はホタルやワサビがあるってことさ、最後に、王の字にかぶせてごらん、これらが全て揃っていることなのさ。訪れた人は皆が言うよ、また来ようネ。そして今度は見てみようかな... 天王森泉館と蚕の歴史について、野草園や竹林散策もいいたいな、公園活動をしているボランティアの人達といろいろ話してみたいな